

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)春日部市下大増新田 物流倉庫	階数	地上4F
建設地	埼玉県春日部市	構造	S造
用途地域	市街化調整区域	平均居住人員	30人
地域区分	6地域	年間使用時間	5,840時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年11月 予定	評価の実施日	2021年8月1日
敷地面積	13,237㎡	作成者	榎實徳設計 岡田徳裕
建築面積	4,212㎡	確認日	2021年8月1日
延床面積	11,514㎡	確認者	榎實徳設計 岡田徳裕



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.8 ★★☆☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

46 (kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q1 室内環境

Q1のスコア= 0.0

音環境	N.A.
温熱環境	N.A.
光・視環境	N.A.
空気質環境	N.A.

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.2

機能性	N.A.
耐用性	3.2
対応性	3.2

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.1

生物環境	1.0
まちなみ	3.0
地域性	2.0

LR 環境負荷低減性

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 0.0

建物外皮	N.A.
自然エネ	N.A.
設備システ	N.A.
効率的	N.A.

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.2

水資源	3.4
非再生材料	3.2
汚染物質	3.0

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 2.9

地球温暖化	N.A.
地域環境	2.9
周辺環境	3.0

3 設計上の配慮事項		その他
総合	工場用途としての耐用性、対応性に考慮した。	特になし
Q1 室内環境	対象外	Q2 サービス性能
LR1 エネルギー	対象外	Q3 室外環境(敷地内)
		LR2 資源・マテリアル
		LR3 敷地外環境

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

CASBEE-建築(新築)2016年版
 (仮称)春日部市下大増新田 物流倉庫 新築工事

■使用評価マニュアル CASBEE-建築(新築)2016年版
 ■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

欄に数値またはコメントを記入

スコアシート		実施設計段階							
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体			
Q 建築物の環境品質									2.5
Q1 室内環境									
1 音環境									
1.1 室内騒音レベル		-	-	3.0	-				
1.2 遮音		-	-						
1 開口部遮音性能		-	-	3.0	-				
2 界壁遮音性能		-	-	3.0	-				
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		3.0	-	3.0	-				
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		3.0	-	3.0	-				
1.3 吸音		-	-	3.0	-				
2 温熱環境									
2.1 室温制御		-	-						
1 室温		-	-	3.0	-				
2 外皮性能		-	-	3.0	-				
3 ゾーン別制御性		-	-						
2.2 湿度制御		-	-	3.0	-				
2.3 空調方式		-	-	3.0	-				
3 光・視環境									
3.1 昼光利用		-	-						
1 昼光率		-	-	3.0	-				
2 方位別開口		-	-	3.0	-				
3 昼光利用設備		-	-	3.0	-				
3.2 グレア対策		-	-						
1 昼光制御		-	-	3.0	-				
3.3 照度		-	-	3.0	-				
3.4 照明制御		-	-	3.0	-				
4 空気質環境									
4.1 発生源対策		-	-						
1 化学汚染物質		-	-	3.0	-				
4.2 換気		-	-						
1 換気量		-	-	3.0	-				
2 自然換気性能		-	-	3.0	-				
3 取り入れ外気への配慮		-	-	3.0	-				
4.3 運用管理		-	-						
1 CO ₂ の監視		-	-						
2 喫煙の制御		-	-						
Q2 サービス性能			0.43						3.2
1 機能性									
1.1 機能性・使いやすさ		-	-						
1 広さ・収納性		-	-	3.0	-				
2 高度情報通信設備対応		-	-	3.0	-				
3 バリアフリー計画		-	-						
1.2 心理性・快適性		-	-						
1 広さ感・景観		-	-	3.0	-				
2 リフレッシュスペース		-	-						
3 内装計画		-	-						
1.3 維持管理		-	-						
1 維持管理に配慮した設計		-	-						
2 維持管理用機能の確保		-	-						
2 耐用性・信頼性		3.2	0.50						3.2
2.1 耐震・免震・制震・制振		3.0	0.50						
1 耐震性(建物のこわれにくさ)		3.0	0.80						
2 免震・制震・制振性能		3.0	0.20						
2.2 部品・部材の耐用年数		4.0	0.30						
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.20						
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔	金属断熱サンドイッチパネル(40年)	5.0	0.20						
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔	床:カーペット(20年)、壁:ビニルクロス(20年)、天井:ホート(30年)	5.0	0.10						
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.10						
5 空調・給排水配管の更新必要間隔	主要用途上位3種給水(VLP):B.給湯(SUS):C.排水(VP):B,Eは不使用	5.0	0.20						
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.20						
2.4 信頼性		2.6	0.20						
1 空調・換気設備		3.0	0.20						
2 給排水・衛生設備		2.0	0.20						
3 電気設備		3.0	0.20						
4 機械・配管支持方法		3.0	0.20						
5 通信・情報設備		2.0	0.20						

3 対応性・更新性			3.2	0.50	-	-	3.2
3.1 空間のゆとり			3.2	0.30	-	-	
1	階高のゆとり		2.0	0.60	3.0	-	
2	空間の形状・自由さ	0.1未満	5.0	0.40	3.0	-	
3.2 荷重のゆとり		事務所2900N/㎡以上、工場4500N/㎡以上	4.0	0.30	3.0	-	
3.3 設備の更新性			2.8	0.40	-	-	
1	空調配管の更新性		3.0	0.20	-	-	
2	給排水管の更新性		2.0	0.20	-	-	
3	電気配線の更新性		3.0	0.10	-	-	
4	通信配線の更新性		3.0	0.10	-	-	
5	設備機器の更新性		3.0	0.20	-	-	
6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20	-	-	
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.57	-	-	2.1
1 生物環境の保全と創出			1.0	0.30	-	-	1.0
2 まちなみ・景観への配慮			3.0	0.40	-	-	3.0
3 地域性・アメニティへの配慮			2.0	0.30	-	-	2.0
3.1 地域性への配慮、快適性の向上			2.0	0.50	-	-	
3.2 敷地内温熱環境の向上			2.0	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性							3.0
LR1 エネルギー			-	-	-	-	-
1 建物外皮の熱負荷抑制			-	-	-	-	-
2 自然エネルギー利用			-	-	-	-	-
3 設備システムの高効率化		[BEI][BEIm] = -	-	-	-	-	-
4 効率的運用			-	-	-	-	-
集合住宅以外の評価			-	-	-	-	-
4.1	モニタリング		-	-	-	-	-
4.2	運用管理体制		-	-	-	-	-
集合住宅の評価			-	-	-	-	-
4.1	モニタリング		3.0	-	-	-	-
4.2	運用管理体制		3.0	-	-	-	-
LR2 資源・マテリアル			-	0.50	-	-	3.2
1 水資源保護			3.4	0.20	-	-	3.4
1.1 節水		自動水栓、節水型便器を設置	4.0	0.40	-	-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.0	0.60	-	-	
1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70	-	-	
2	雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.30	-	-	
2 非再生性資源の使用量削減			3.2	0.60	-	-	3.2
2.1 材料使用量の削減			2.0	0.10	-	-	
2.2 既存建築躯体等の継続使用			3.0	0.20	-	-	
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用		-	3.0	0.20	-	-	
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用		集成材	3.0	0.20	-	-	
2.5 持続可能な森林から産出された木材			2.0	0.10	-	-	
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み		躯体と仕上材が容易に分別可能	5.0	0.20	-	-	
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.0	0.20	-	-	3.0
3.1 有害物質を含まない材料の使用			3.0	0.30	-	-	
3.2 フロン・ハロンの回避			3.0	0.70	-	-	
1	消火剤		-	-	-	-	
2	発泡剤(断熱材等)		3.0	0.50	-	-	
3	冷媒		3.0	0.50	-	-	
LR3 敷地外環境			-	0.50	-	-	2.9
1 地球温暖化への配慮			-	-	-	-	-
2 地域環境への配慮			2.9	0.50	-	-	2.9
2.1 大気汚染防止			3.0	0.25	-	-	
2.2 温熱環境悪化の改善			3.0	0.50	-	-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制			2.7	0.25	-	-	
1	雨水排水負荷低減		3.0	0.25	-	-	
2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.25	-	-	
3	交通負荷抑制	適切な量の駐車場、駐輪場を設置	4.0	0.25	-	-	
4	廃棄物処理負荷抑制		1.0	0.25	-	-	
3 周辺環境への配慮			3.0	0.50	-	-	3.0
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40	-	-	
1	騒音		3.0	1.00	-	-	
2	振動		-	-	-	-	
3	悪臭		-	-	-	-	
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制			3.0	0.40	-	-	
1	風害の抑制		3.0	0.70	-	-	
2	砂塵の抑制		3.0	-	-	-	
3	日照障害の抑制		3.0	0.30	-	-	
3.3 光害の抑制			3.0	0.20	-	-	
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策		3.0	0.70	-	-	
2	昼光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30	-	-	

CASBEE埼玉県

重点項目シート






■使用評価ソフトバージョン

CASBEE埼玉県2016年版

1 建物概要

建物名称	(仮称)春日部市下大增新田 物流BEE	0.8	BEEランク	★★
------	---------------------	-----	--------	----

2 重点項目の評価

ライフサイクルCO2の削減のスコア		緑の保全・創出のスコア		
0.0	+	2.0	=	2.0 
重点項目の各スコアの合計点				
がんばろう 6.0未満 	良い 6.0以上 	非常によい 6.8以上 	すばらしい 8.0以上 	

3 重点項目についての環境配慮概要

(1) ライフサイクルCO2の削減		スコア平均	0.0
<CASBEE埼玉県の対応する配慮項目とスコア>			
LR3 敷地外環境対策	1. 地球温暖化への配慮	スコア	0.0
<配慮した内容を記述> 外壁に金属断熱サンドイッチパネルを採用した			
(2) 緑の保全・創出		スコア平均	2.0
<CASBEE埼玉県の対応する配慮項目とスコア>			
Q3 室外環境(敷地内)	1. 生物環境の保全と創出	スコア	1.0
Q3 室外環境(敷地内)	3. 2 敷地内温熱環境の向上	スコア	2.0
LR3 敷地外環境	2. 2 温熱環境悪化の改善	スコア	3.0
<配慮した内容を記述> 緑地を設けることにより、良好な景観を形成した。			

 : 入力欄